

2020年11月12日

各 位

会社名 株式会社 イグニス
 代表者名 代表取締役社長 銭 鋳
 (コード番号: 3689 東証マザーズ)
 問合せ先 執行役員 CFO 松本 智仁
 (TEL. 03-6408-6820)

2020年9月期通期連結業績予想と実績値の差異、2020年9月期の連結業績における特別利益、単体業績における貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）及び特別損失の計上、並びに2021年9月期の単体業績における子会社の吸収合併に伴う特別利益の発生に関するお知らせ

当社は、2020年5月11日公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」においてお知らせいたしました通期連結業績予想につきまして、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2020年9月期（2019年10月1日～2020年9月30日）の連結財務諸表において特別利益を、財務諸表において貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）及び特別損失を下記のとおり計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年9月期（2019年10月1日～2020年9月30日）通期連結業績予想値と実績値との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,000	百万円 -	百万円 -	百万円 -	円 銭 -
実績値（B）	5,683	△232	△553	△980	△65.32
増減額（B-A）	683	△232	△553	△980	
増減率（%）	13.7	-	-	-	
（ご参考）前期実績 （2019年9月期）	5,571	△744	△867	△631	△44.05

（差異の理由）

売上高につきましては、主にマッチング事業の恋愛・婚活マッチングサービス『with』が順調にユーザー数を伸ばし売上高増加に大きく貢献し、2020年5月11日に公表した通期連結業績予想値より13.7%増の5,683百万円となりました。

利益につきましては、マッチング事業の利益貢献度が高まる一方で、エンターテック事業におけるバーチャルライブアプリ『INSPIX LIVE』の大型アップデートに向けた開発投資を積極的に行った関

係上、主に研究開発費が前連結会計年度比で96百万円増加したことや、その他にも当該事業にかかる売上原価・販管費が多岐にわたる科目で増加したことから営業損失は232百万円となりました。さらに持分法による投資損失267百万円等を計上したことから経常損失は553百万円となり、持分変動利益192百万円、投資有価証券評価損160百万円及び法人税、住民税及び事業税449百万円等を計上したことから親会社株主に帰属する当期純損失は980百万円となりました。

2. 2020年9月期（2019年10月1日～2020年9月30日）の連結業績における特別利益の計上について

2020年5月11日公表の「（開示事項の経過）ゲームタイトルの譲渡に伴う会社分割（簡易新設分割）による新設会社の株式譲渡にかかる譲渡価額の調整に関するお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、当該株式譲渡に伴い新たに発生した金融負債の一部が消滅することとなったことにより、債務消滅益50百万円を特別利益として計上いたしました。

3. 2020年9月期（2019年10月1日～2020年9月30日）の単体業績における貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）及び特別損失の計上について

当社が保有する関係会社株式について、取得価額に比べて実質価額が著しく下落したため、減損処理による関係会社株式評価損22百万円を特別損失として計上いたしました。

また、関係会社（連結子会社7社）の財政状態の悪化にともない、回収が懸念される債権について貸倒引当金を計上いたしました。その結果、関係会社貸倒引当金繰入額212百万円を販売費及び一般管理費として計上するとともに、関係会社貸倒引当金繰入額1,907百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、当該貸倒引当金繰入額（販売費及び一般管理費）及び当該特別損失は連結決算上消去されるため、連結財務諸表に与える影響はありません。

4. 2021年9月期（2020年10月1日～2021年9月30日）の単体業績における子会社の吸収合併に伴う特別利益の計上について

当社は、2020年8月7日付「連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり、2020年10月1日付で当社100%出資の連結子会社である株式会社IGNIS APPS、株式会社スタジオキング、ALTR THINK株式会社、株式会社イグニスメディカルケアソリューションズ、株式会社ラップランド及び株式会社アイシーを吸収合併いたしました。

これに伴い、吸収合併の効力発生日（2020年10月1日）において、各連結子会社から受け入れた純資産の額と当社が保有していた各連結子会社株式の帳簿価額との差額から、当社において計上済みの各連結子会社向けの貸付金等に係る貸倒引当金を差し引いた金額2,288百万円を、抱合せ株式消滅差益として特別利益に計上いたしました。

なお、当該特別利益は連結決算上消去されるため、連結財務諸表に与える影響はありません。

以上